（別紙4（2））

事業所名 ： グループホーム ひだまり

目標達成計画

作成日 ： 平成 25 年 9 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	○チームで作る介護計画とモニタニング 介護計画が個別で具体的な課題目標までは落とし込まれていない。	個性にあった、その人らしく暮らし続けるための個別介護計画の作成にしていく。	本人と話し合い、それを元に本人を含めて家族、職員、関係者で検討した支援計画を作成する。	12ヶ月
2	5	○身体拘束をしないケアの実践 現在、外に出ようとする入居者がおり、昼間の時間帯で玄関の施錠をしている。日常的に散歩、ドライブ、家事支援を通して閉じ込めない支援をしている。	玄関の施錠をしない為の検討、工夫し改善していく。	玄関の鍵の施錠を行わない方向性で3ケ月ごとにモニタニングを行い。職員間で情報を共有しながら環境を整える。	12ヶ月
3		○災害対策 実際に夜間帯に消防、地域の方の協力を得ながらの夜間避難訓練を実施していない。	消防、区民会議時に地域住民への夜間避難訓練参加の呼び掛け、広報誌などの働きかけを行う。	平成26年2月頃に消防、地域住民参加による夜間帯に避難訓練実施に取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。